

後期基本計画第3次実施計画(案)に対する意見及び市の考え方一覧

No	区分	計画(案)該当箇所	ページ	ご意見の概要	市の考え方 (計画案の修正、対応内容等)	計画案 修正の有無	担当
1	パブリック コメント	施策1-4-2 基本事業(3) 情報通信システム のまちづくりへの活用	45	めざすべき姿として市民が情報システムを活用し、必要な情報を入手したり時間や距離に制限されない交流をしています、というものが掲げられ情報提供「発信」に比重が置かれているが、三者において「受信」について何ら触れられておらず、ここまでの情報システムの浸透度合いなどを考えると懸念すべきものと考えます。 ホームページの運用においても施策公開はもっともながら、パブリックコメントを含めて「やっている」という枠を越えて「活用している」と称するに値するために具体的にどのようなものが想定されるであろうか。	市が皆様からの情報を「受信」する手段としては、施策の成果目標値に記述してある電子メールが挙げられますが、その他の手段として、ツイッターやフェイスブックも取り入れております。 今後も、市の情報をより簡単に収集出来る機会を設けるよう努めてまいります。	無	総務課 情報推進室
2	パブリック コメント	施策2-2-2 快適な公園・緑地 環境の整備	57	まちづくり主体「市民」に対して「行政がとる方策」で“年に一度公園サポーターと公園の清掃活動について意見交換します”はもっと広くその意見を市民で共有できるような仕組みにすることはできないだろうか。 「意見交換」では公園サポーターと行政の間で完結してしまう意味合いが濃く感じる。	ご意見を踏まえ、意見交換の内容をホームページ等で共有できるようにします。 【計画修正前】年に一度、公園サポーターと公園の清掃活動について意見交換します。 【計画修正案】年に一度、公園サポーターと公園の清掃活動について意見交換し、意見については、ホームページ等で市民と共有できるようにします。	有	公園緑地課
3	パブリック コメント	施策2-2-2 基本事業(1) 花とみどりのふれ あい空間づくり	58	「新鎌ヶ谷地区から県道千葉・鎌ヶ谷松戸線区間において安全な散策空間としての緑道を整備するため千葉県企業庁から用地を購入する」とあるがその散策空間としての緑道の必要性と企業庁からの用地購入の必要性についてかかるべき事業費などを鑑みると疑問。	緑道は、歩行者や自転車を利用する人が安全に、かつ快適に北初富～新鎌ヶ谷駅間を移動できるようにするために必要であると考えます。緑道整備にあたっては、木々のぬくもりを感じてリフレッシュできるゆとりある空間を持ち、利用者がそれぞれのペースでゆったりと楽しく歩ける道として検討してまいります。	無	公園緑地課
4	パブリック コメント	施策2-3-1 基本事業(2) 道路交通環境の 充実	68	新鎌ヶ谷駅自転車等駐車場用地購入事業は旧来の体裁を維持したまま、他の歩道等整備事業や交通安全施設更新事業にその事業費をまわすことはできないのだろうか。	新鎌ヶ谷駅東口暫定自転車駐車場の用地(所有者:千葉県企業庁)は、東京10号延伸新線計画の跡地で、売却の方針が決定されています。 本用地が民間に売却されますと、駐輪場としての使用ができなくなることから、必要な用地として市が購入してまいります。	無	道路河川管 理課
5	パブリック コメント	施策2-3-3 基本事業(4) 災害に強い都市 構造づくり	74	事業のねらいを反映すべく積極的にこの分野には投資をして頂きたいと思う。	利用者の安全確保を目的とし、26年度中に、福祉作業所、こども発達センター、消防本部、くぬぎ山消防署等の耐震化を実施し、また、災害対策本部としての機能を持つ市庁舎についても、28年度中に完了する予定です。 災害に強い都市構造づくりとして、市は今後も後期基本計画の重点政策「安全・安心」や、第3次実施計画の市長方針「地震・災害に強い街づくり」達成に向け、引き続き力を入れて入れてまいります。	無	安全対策課

No	区分	計画(案)該当箇所	ページ	ご意見の概要	市の考え方 (計画案の修正、対応内容等)	計画案 修正の有無	担当
6	パブリック コメント	施策3-1-1 広域交流拠点の 整備	78	いずれも新鎌ヶ谷地区への極端な局地集中を招かないような配慮を具体的に施しつつバランスを相応に保った事業展開を望む。	後期基本計画に基づき、市域全体におけるバランスの良い拠点整備を実施してまいります。	無	都市計画課 まちづくり室
7	パブリック コメント	施策3-1-2 鉄道新線開業等 に対応した新市街 地の整備	80	東京10号線延伸のために県が取得している用地の利用方法について関係機関との調整を行う意図があることが記載されているが早急にこれを行い、将来展望への指針について合意形成を果たして情報公開を行って欲しい。	千葉県が取得している用地に関して、市の将来を見越して、全庁的に利用方法の検討を進めるとともに、関係機関との調整を行ってまいります。 また、検討結果の情報公開につきましても、検討してまいります。	無	・企画財政課 ・都市計画課 都市政策室
8	パブリック コメント	政策3-1-3 基本事業(1) 都市軸の整備	81	初富駅周辺整備は連立工事に合わせた駅前整備が行えるように一刻も早くその下地を作り上げ、広く公開できる段階に進めスケジュール通りの事業展開へと推移できるものとして確実な見通しを立てて頂きたい。	初富駅周辺の整備につきましては、新京成線連続立体交差事業の進捗に併せた事業展開を進めてまいります。	無	都市計画課 まちづくり室
9	パブリック コメント	政策3-1-3 基本事業(2) 近隣商業拠点の 整備	82	東京10号線延伸のために県が取得していた企業用地を含め幾ばくか整備構想案の修正をすべき必要があると考える。	北初富地区における整備構想については修正ではなく、実施設計等の具体的な整備案策定の中で検討してまいります。	無	都市計画課 まちづくり室
10	パブリック コメント	施策3-2-2 利便性の高い公 共交通体系の充実	88	第3次実施計画段階に至るまで掲げている役割分担において即急に対応できるはずの市民の役割、駅・バス停周辺の環境美化に協力しますというものが必ずしも履行されているとは言い難い状況についてどのように考えるか。同時に分担した我々にも猛省すべき点がある。行政がとる方策の「PR」が足りないという点ではないと思うが。	市民の方々の美化活動等の地域活動への参加については、仕事が忙しい、ひとりでは参加しづらい、人間関係がわずらわしい等さまざまな理由があります。とりわけ駅、バス停周辺の美化活動等につきましては、多くの目につくことなどから敬遠される活動であろうと考えます。しかしながら、市内には、道路美化のための活動を行っている道路愛護団体があります。このような団体の活動について、市民の皆様を知って頂くことにより、駅、バス停周辺の活動についても参加しやすくなるようPRしてまいります。	無	都市計画課 都市政策室
11	パブリック コメント	施策3-2-2 基本事業(1) 公共交通網の充 実	89	コミュニティバスの運行助成事業において土日運行を視野に入れている点は評価できる。拡充するかは別にして将来にわたって長く維持できる交通インフラとして欲しい。	コミュニティバス(ききょう号)は、平成13年度より運行を開始し、年々利用者が増加しています。平成18年度には、それまで隔日運行であったものを年末年始、土日を除く毎日運行にするなどの変更を行い、利用者の利便性を図ってきたところです。 平成25年度の市民意識調査、平成24年度のアンケート調査等で、土日の運行、増便に関する要望などの運行に関する要望が出されていることから、これらの課題を整理し、より多くの人に利用していただけるよう運行方法について検討してまいります。	無	都市計画課 都市政策室

No	区分	計画(案)該当箇所	ページ	ご意見の概要	市の考え方 (計画案の修正、対応内容等)	計画案 修正の有無	担当
12	パブリック コメント	施策3-2-2 基本事業(2) 交通環境の充実	89	「高架下利用の推進について関係者とともに探る」とあるが一向にその利用が果たせていない姿を目にすると「探っている」というものがどの程度なのかというものが非常に明らかにならないものがあるので果たせないものであるのならば果たせないものとして明らかにすることはできないだろうか。	新京成線連続立体交差事業の高架下利用につきましては、事業も進んできたことから高架下利用について、新京成線連続立体交差事業協議会のなかで協議を進めております。 また、先に完成した東武野田線連続立体交差事業では、広く市民の皆様のご意見やご提案を募集し、高架下利用に役立てており新京成線連続立体交差事業でも同様に、ご意見やご提案の募集を行ってまいります。	無	・都市計画課 都市政策室 ・道路河川整備課
13	パブリック コメント	施策3-3-2 基本事業(3) 観光の振興	94	観光ビジョン推進事業は極度に財政の負担にならない次元で単発で終わりものを避けるような持続できるものとして展開してもらいたい。	観光振興による地域活性化を目的に平成25年度に策定されました観光ビジョンにつきましては、その対象期間を概ね10カ年の平成34年度までとし、今後、経済状況や進捗状況に合わせ必要に応じて見直していくものとします。 また、対象期間内における期別の目標設定及び進捗管理を行うため、期別ごとの事業計画をたてて、適宜進捗状況を確認するとともに、事業計画の変更、修正を図りながら計画的に事業を推進してまいります。	無	商工振興課
14	パブリック コメント	施策4-1-1 基本事業(2) 市民参加の促進	101	パブリックコメントの推進について現況における「実施した」という事実を示すようなものとなっているのではなくより「リピートのあるもの」として意見が回収できるようなものを導いていくことはできないものだろうか？ これに対する手間や労力を惜しんでいるというところで我々の怠慢である点も否めないものの多くの施策展開についてパブリックコメントが関わってくることはある水準からは負担以外のものではないように思う。 反対意見などを吸収するものとして機能できるようにするなど「パブリックコメント」の推進という枠を越えたところで何らかの方策を鑑みるべき余地があるのではないだろうか？	パブリックコメントは、市民に対する説明責任を履行し、市民の市政への参画の促進及び市民との協働によるまちづくりの推進並びに政策形成過程の公正の確保と開かれた市政の推進を図ることを目的として、実施しておりますが、パブリックコメント以外にも、市民からの意見を聴く方法として、例えば、鎌ヶ谷市総合基本計画後期基本計画を策定する際に実施したタウンミーティングや市民懇談会等の対話集会等があります。 今後も、市の政策決定の過程の中で、広く平等に市民の意見を徴取する方法として、パブリックコメントを実施するほか、市政に対し、より意見が出しやすい環境づくりなどに努めてまいります。	無	企画財政課 (関連課) 市民活動推進課
15	パブリック コメント	施策4-1-1 基本事業(4) 市民との情報共有 の推進	102	掲げられている事業はいずれも必要なものだと考えるものの発信に比重が置かれていて受信というものをあまり意識されていないような印象を受ける。もっと発信・受信の双方が機能すべきものを導けないだろうか？	市が市民からの意見や情報を受信する手段は、市長への手紙、電子メール、パブリックコメント、ツイッター、フェイスブック等の他、必要に応じて市民懇談会等の集会等の手法を取り入れております。また、市議会に対するものとして、陳情、請願といった手段がございます。 今後も、市民からの意見や情報を受信できるような環境の整備に努めてまいります。	無	総務課行政室 (関連課) ・秘書広報課 ・議会事務局